

郷土史抄

故濟先生の遺影を偲ぶ 四

瀧川家の史料探訪 飯川 漁 史
 猶ほ先生の言行、思想は宛も秋霜の如く静寂にして、その述べるもの悉く古來の聖賢義人の偉風を傳へ、又自ら作る詩文、隨筆、碑銘まで是れ以外餘技、術學に言及してゐないことだ。(後出の遺稿目錄必見) 近世の謂はゆる漢學者文人、詩人と稱する者、多くは博學に通曉し、其の著作、餘技は廣汎、模倣に涉るゝを例とするが、彼の遺稿、言行は徹頭徹尾、勤王、救民、慷慨家、義人を讃説する以外に何ものもなかつた。是先生不偏不屈の精神であり、強固の意志である反面で俗儒俗文人の到底追従する所であつた。熱々惟ふに磐城三藩(平、泉、湯長谷)の學者、墨客の多くは、其の學風並に趣味は因より深きもの、淺くて廣きもの甚しいのは名たる經史家でありながら、徒に郷土の荒唐無稽なる傳説、史譚乃至怪談和歌、俳句等を著述せるもの若しくは紙端、彫刻を弄作せるものなど、今算ふるに違ないが、孤り超然として之に異なる學者の一人を擧げるならば、予は舊多野の瀧川家を以て之に推すことを躊躇しない。而かも此の士が後年に至り、本縣政草創の期に知りず之が議員に選ばれたが、當時(否現代も同じ)錚々たる士族門閥、元庄屋、地主等より悉く之を選出、網羅した所謂有能無能の縣會議員(否國會議員も粗ぼ等し)の数は、驚く勿れ七、八十人内外中、先生の如

きは、其の學識、思想、人格に於いて、蓋し第一人者であつたのを彷彿として想像されよう。

暑中御伺

入山探炭株式会社

鑛業所長 吉田宗雄

石城郡湯本町

石城郡町村長一同

平町 青沼鋒太郎

小田炭礦株式会社

萩原鑛業部 萩原申八

片倉製糸株式会社

平工場

電話八一・八一番

磐城炭鑛業所

石城郡内郷村

木炭移出問屋

草野米彌商店

磐城東線小川驛前

磐城 藝妓屋組合

平町二丁目

有限責任 平庶民金庫

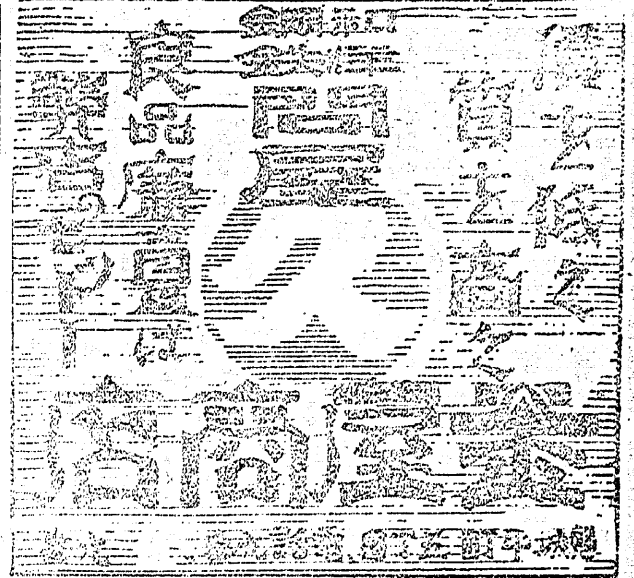
電話四九三番

しづかに	食事の出来	正しい食堂	正しい喫茶	正しい酒場
------	-------	-------	-------	-------

平町 レストラン サロン
 電話三五二

牛も豚も優良品の自慢

平町 三三屋 肉の御用命



農村の更生振興に 天然加里肥 最も適應する作物!

一俵 廿五錢 製造販賣 金成國雅

貨物自動車、の御用命に應じます

(磐城共済病院) 福島縣平町電六四二
 内科 院長 藤山謙助
 小児科 院長 藤山謙助
 産婦人科 院長 藤山謙助
 外科耳鼻咽喉科 院長 藤山謙助
 皮膚泌尿科 院長 藤山謙助
 器病科花柳病科 院長 藤山謙助
 物理療法科 院長 藤山謙助
 藥科 院長 藤山謙助
 事務局長 藤山謙助
 (毎日午前八時より午後十時迄診察) ●病室完備 ●入院隨意 ●

清爽簡易なサンマードレス 婦人用とお子さん用 各種華やかに陳列

ツルヤ 平町電一四〇

表代城磐 酒銘 美味經濟 山崎合名社

山崎合名社 電話一〇七番

目科療診 一般 齒科 保存科 補綴科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科 口腔外科 レントゲン科 中野齒科醫院 院長 中野惠次 日本齒科 西川誠 平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番